



睡眠と
長寿

西洋カボチャ種子 乾燥エキス

Cucurbitae Sem.
Extr. s. sicc



排尿障害
頻尿
夜間頻尿
排尿困難等

医薬品公定書収載

ドイツ コMISSION E モノグラフ(1991年)

男女の排尿障害に適応が認められた唯一の植物性医薬品

- ・ 過活動膀胱(頻尿・腹圧尿失禁・残尿感等)の治療
- ・ 前立腺肥大症ステージ I・II における排尿障害の治療

ESCOP モノグラフ 第2版 追補(2009年)

(1) Cucurbita pepo L. 並びにその栽培種の完熟した乾燥種子

(2) 主要成分：植物性ステロール(平均 0.16% 含有)

※ Δ^7 -ステロール(スピナステロール、ポリフェラスタ-7,25-ジエノール及びポリフェラスタ-7,22,25-トリエノール+配糖体)が主で Δ^5 -ステロール(コレロステロール、 β -シトステロール)は少ない。

その他：中性脂肪、脂肪酸、アミノ酸、 β -及び γ -トコフェロール、カロチノイド、セレンウム

中米原産のカボチャには食用・薬用として6000~8000年の栽培の歴史があります。



伝承薬として

伝承薬としてのカボチャ種子:

駆虫剤・粘膜保護剤・利尿剤・強壮剤

アメリカン・インディアンのカボチャ種子の利用:

排尿促進・小児用利尿剤

ASK Intercity
PHARMACEUTICALS AND EXTRACTS

Swiss
EFLA